

宮城県合唱連盟
第77回全日本合唱コンクール宮城県大会開催要項

- 1 主催 宮城県合唱連盟／朝日新聞社
- 2 共催 (公財) 宮城県文化振興財団／宮城県高等学校文化連盟
- 3 後援 宮城県／仙台市／宮城県教育委員会／仙台市教育委員会／(公財)仙台市市民文化事業団
(いずれも申請予定)
- 4 日程 2025年 8月30日(土) 10:30～ 小学生部門・高等学校部門
8月31日(日) 10:00～ 中学生部門・大学職場一般部門
- 5 会場 日立システムズホール仙台 コンサートホール
仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 TEL 022-276-2110
- 6 審査員 清水 昭 (合唱指揮者)
なかにしあかね (作曲家)
名島 啓太 (合唱指揮者)

7 部門

- (1) 小学生、中学生、高等学校、大学職場一般の4部門とする。
- (2) 各部門の出演区分・出演人数
- | | |
|---------------------|------------|
| ①小学生部門 | 6名以上 |
| ②中学生部門 混声合唱の部 | 6名以上 |
| ③中学生部門 同声合唱の部 | 6名以上 |
| ④高等学校部門 Aグループ | 6名以上 32名以下 |
| ⑤高等学校部門 Bグループ | 33名以上 |
| ⑥大学職場一般部門 大学ユース合唱の部 | 6名以上 |
| ⑦大学職場一般部門 室内合唱の部 | 6名以上 24名以下 |
| ⑧大学職場一般部門 混声合唱の部 | 8名以上 |
| ⑨大学職場一般部門 同声合唱の部 | 8名以上 |

※合唱メンバーを兼ねない指揮者、伴奏者、独唱者は出演人数に加えない。

※同一団体が高等学校部門A・B、大学ユース・室内・混声・同声の複数グループに出演することはできない。また、東北支部大会出場の際は、県大会時の部門およびグループを変更することはできない。

8 出場資格

- (1) 宮城県合唱連盟に加盟している団体であること。小学生部門はその限りではない。
- (2) 小学生部門・中学生部門・高等学校部門の規定について
- ① 小学生部門
小学生年次であること。参加回数は制限せず、同一人が複数の団体で出場できる。(例：小学校と地域少年少女合唱団)
- ② 中学生部門
中学生年次であること。参加回数は制限せず、同一人が複数の団体で出場できる。(例：中学校と地域少年少女合唱団)
同一校で編成する場合・複数の学校の合同で編成する場合・地域クラブ等で編成する場合、いずれの場合もその団体として(あるいはそれぞれの生徒が所属する学校すべてが)宮城県合唱連盟に加盟していること。団体名に学校名をふくまなくても良い。(小中併設校や地域クラブでの小学生を含んだ参加は可能。)
複数校の合同による編成は人数や校数を制限しない。

同一校から複数の合唱団が出場できる。この場合、各々の合唱団が宮城県合唱連盟に加盟していなければならない。また、出場団員は同一種別（混声・男声・女声）に1回限り出場できる。

③ 高等学校部門

同一校で編成する合唱団、複数校合同で編成する合唱団であること。

合同合唱団を編成する学校のうち1校は人数の上限を定めないが、他の学校はそれぞれ8名未満の生徒で編成するものとし、校数は制限しない。

合同合唱団は、合同での加盟、それぞれの学校での加盟いずれでも良い。団体名に学校名を含まなければならない。

同一校から複数の合唱団が出場できる。この場合、各々の合唱団が宮城県合唱連盟に加盟していなければならない。また、出場団員は同一種別（混声・男声・女声）に1回限り出場できる。

中高一貫校は、高等学校部門に中学校相当学年を含めた編成で出演することができるが、その場合、高等学校部門に出演した当該生徒は学校として中学生部門に出場することはできない。

(3) 大学職場一般部門の規定について

大学ユースの部・室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部の4つからなるが、「大学ユースの部」をひとつのカテゴリーとし、「室内合唱の部」「混声合唱の部・同声合唱の部」を合わせてひとつのカテゴリーとする。

大学ユースの部は出演するメンバー全員（指揮者・伴奏者を除く）が、2025年4月1日現在満28歳以下で編成する合唱団であること。

小学生部門・中学生部門・高等学校部門に加盟する合唱団は出演できない。

(4) 指揮者・伴奏者・独唱者

資格は問わない。ただし、高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めた者に限ること。また、指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりが合唱メンバーに入って歌う場合は、各部門の出場資格を満たしていなければならない。

(5) 出演当日に各部門の最小出演人数を下回った場合は審査の対象外とする。ただし、やむを得ない理由がある場合は、当該合唱団からの申請により理事長が判断して審査の対象とすることができる。

9 審査及び東北支部大会への推薦

(1) 審査方法については、別紙のとおりとする。

(2) 原則として県大会で3位まで受賞した団体であること。ただし、中学生部門・高等学校部門は参加団体の25%（小数点以下切り上げ）、大学職場一般部門は大学ユースの部では参加団体の40%（小数点以下切り上げ）、室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部では3つの部をあわせた40%（小数点以下切り上げ）の団体を推薦することができる。

(3) 上記県代表の中に、中学生部門は混声合唱の部および同声合唱の部に該当する団体が、高等学校部門については、AグループおよびBグループの団体が含まれていない場合、含まれていないグループから1団体を推薦することができる。なお、大学職場一般部門では適用しない。

(4) 小学生部門の最優秀団体は、全国大会に推薦される。

10 演奏曲と演奏時間

(1) 小学生部門

自由曲のみを演奏する。曲目・曲数に制限はないが、演奏開始から終了まで、曲間を含めて7分を超えてはならない。（※今年度は課題曲は無し。）演奏時間が超過した場合は失格となり、審査対象とならない。

(2) 中学生部門

自由曲のみを演奏する。曲目・曲数に制限はないが、演奏開始から終了まで、曲間を含めて8分を超えてはならない。演奏時間が超過した場合は失格となり、審査対象とならない。

(3) 高等学校・大学職場一般部門

(ア) 課題曲として「合唱名曲シリーズNo. 53」から1曲を選択し、全員で演奏しなければならない。指示範囲内の移調は認めるが、それ以外の移調は認めない。

(イ) 上記（ア）の他、自由曲を演奏すること。自由曲の曲目・曲数は制限しない。

(ウ) 演奏時間は、自由曲演奏開始から曲間を含めた演奏終了までとし、高等学校は6分30秒、大学職場一般部門は8分30秒を超えてはならない。演奏時間が規定時間を超過した場合は失格となり、審査対象とならない。

(エ) 演奏順は課題曲・自由曲の順とする。自由曲を当該年度名曲シリーズから選んだ場合は、1 曲目を課題曲とみなす。

- (4) 全部門とも出演者全員により全曲を同じ種別(混声・男声・女声)で演奏するものとする。なお、県大会から全国大会まで、演奏曲・曲順・伴奏楽器を変更することはできない。
- (5) 審査員用として提出する自由曲の楽譜は著作権法に違反しないものを提出しなければならない。自由曲楽譜のコピーは著作権法で禁止されており、絶版などで止むを得ずコピーを提出する際は、事前に一般社団法人 日本音楽著作権協会の承認を受け、認証シールを貼付したものを提出すること。ただし、一般社団法人日本音楽著作権協会が管轄する権利以外の権利(外国の出版社の権利等)の承諾を要する場合は、その承諾を得ている旨の証明書を必ず添付すること。
- (6) 伴奏楽器は自由である。ただし主催者の用意するピアノ 1 台以外は、使用団体の責任において用意し、これにかかる費用は使用団体が負担するものとする。

1 1 申し込み

WEB 申込(メール添付)を採用しています。参加申し込みに必要な書類は次のとおりです。

(1) 参加申込書

宮城県合唱連盟ホームページから「第77回全日本合唱コンクール宮城県大会参加申込書」をダウンロードして、申込手順に従って必要事項を入力し、エクセルファイルを受付担当までメール添付で送付のこと。 ※申し込み後の演奏曲目(曲順・曲数を含む)の変更不可

(2) 提出書類

(ア) 参加申込書(小・中・高校等は職印押印済みの原本を楽譜と併せて提出)

(イ) 審査員用自由曲楽譜 *演奏に使用する楽譜と同一のもの 3 部

①楽譜右上に団体名を明記し、演奏箇所がすぐに開けるようにインデックス等ではがれないように表示のこと。【付箋(ポストイット等)は不可】

②楽譜のコピーは禁止【上記 10「演奏曲と演奏時間」－(5)参照】

③著作者の承諾を得ない変更(カット等)は認めない。

(ウ) 自由曲の楽譜・曲集から以下の3種類のコピー

※コピーしたものにはいずれにも右上部に団体名を記載すること

①楽譜の表紙あるいはタイトルページ 1 部
(作詩・作曲者名、組曲名、曲集名、曲名が記載されているページ)

②各演奏曲の楽譜の第 1 ページ 1 部

③自由曲最終ページ(計時用) 2 部

(エ) 封筒(講評・CD 用)

角形 2 号(33.2cm×24cm)、団体名・宛先明記 1 通

※当日閉会式に参加できない団体は、審査員用楽譜・講評用紙をまとめて郵送しますので、レターパックプラス(600円)またはレターパックライト(430円・厚さ3cmまで)を用意し、送付先記入・保管用シール**剥離の上、当日受付に提出してください。**

(3) 申込締切日

(ア) WEB 申込: **2025年7月7日(月)～7月18日(金)17時締切**

(イ) 提出書類(楽譜等): **2025年7月31日(木)消印有効**

※審査員用楽譜の未着は、原則として認められませんが、やむを得ない事情により発送が遅れる場合は、遅延理由と発送日を必ず連絡のこと。送付先は「申込手順」の記載のとおりです。

1 2 納入金

(1) 参加負担金

参加団体は出演者 1 名につき下記の参加負担金(プログラム代を含む)をお納めください。

小学生部門・中学生部門 700円

高等学校部門 1,000円

大学職場一般部門 1,200円

※指揮者・伴奏者・独唱者は除く。譜めくり等については出演者と同額とします。

※高等学校、大学・職場の各部門に参加した方が一般部門にも参加することは可能ですが、この場合、高校生の場合も一般として参加負担金を納入してください。

- (2) 貴団体の演奏を録音したCDの代金・・・1,000円 *今年度は講評用紙と併せてお渡しします。
- (3) 納入金振込先

七十七銀行 上杉支店 普通口座 No. 5 1 4 8 8 6 3 名 義 : 宮城県合唱コンクール 事務局

※払込人住所氏名欄に**必ず団体名を明記**し、上記の口座にお振り込みください。入金明細表示に
字数制限がありますので、団体名は「仙台市立」「宮城県」「女声合唱団」等は省略してご記
入ください。

例) 宮城県仙台三桜高等学校→センダイサンオウ、女声合唱団仙台NFC→エヌエフシー 等

※大会の領収書は発行いたしません。振込受領証を領収書に代えさせていただきます。

- (4) 納入金の払い戻しはいたしません。
- (5) 申込後に参加人数が増えた場合には、**増額分の参加負担金を8月18日(月)までに振り込んで**
ください。以降の増員は認めません。
- (6) 参加団体にかかる音楽著作権料の使用料金は宮城県合唱連盟で負担いたします。
- (7) コンクールに参加するための旅費・宿泊費等の経費は参加団体の負担とします。

1.3 出演順

7月22日(火) 18時より、仙台三桜高等学「**三桜会館**」校において抽選会を実施しますの
で、各団の代表者1名はご参加ください。なお、抽選会の参加は任意ですが、欠席の場合は実行委
員会に一任されたものとさせていただきます。

1.4 表 彰

- (1) 部門ごとに金・銀・銅の各賞をもって表彰します。この他に特別賞として、「全日本合唱連盟理
事長賞」「宮城県知事賞」「宮城県合唱連盟理事長賞」を授与します。
- (2) 表彰は、小学生部門は部門終了後に、中学生部門・高等学校部門・大学職場一般部門は閉会式の中
で行います。

1.5 入場料

1,000円/日とし、プログラムは1冊500円で販売します。未就学児は入場できません。

1.6 その他

- (1) 出演者要項(2次要項)等は、7月末日までに宮城県合唱連盟ホームページに掲載します。
- (2) ピアノはスタインウェイ社製とし、ピッチはA=442Hzとします。
- (3) 大会会場の駐車場は台数が限られておりますので、公共交通機関または周辺の有料駐車場をご
利用ください。バスの駐車場については、各団体の手配において確保をお願いします。
- (4) 災害等の発生による行政措置が施行され、大会開催を左右する状況となった場合は、行政当局
の指示に従い、宮城県合唱連盟理事長が開催の可否判断を行います。
- (5) ホール内での録音、撮影等は一切禁止とします。携帯電話等の電源及び時計のアラーム等は解
除してください。その他、音が出る機器類のホール内への持込は一切禁止とします。大会参加
者の保護者やご家族等、来場される方への周知徹底をお願いします。
- (6) 業者による写真撮影はありません。

【問合せ先】

第77回全日本合唱コンクール宮城県大会

実行委員長 佐藤 亮 (宮城県仙台三桜高等学校)

TEL: 022-248-0158 (平日 9:00~17:00)

e-mail: miyagichoral.app@gmail.com

※メールでのお問い合わせの場合は、回答までに時間を要することがござ
います。ご了承ください。